

**数量の関係を表す式 (1)****とうしき ふとうしき  
等式と不等式**

等号(=)を使って、2つの数量の関係を表した式を**等式**といいます。

不等号(>, ≥, ≤, <)を使って、2つの数量の関係を表した式を**不等式**といいます。

**さへん うへん  
左辺と右辺**

等式や不等式で、等号や不等号の左側の部分のことを**左辺**、右側の部分のことを**右辺**といいます。

また、左辺と右辺を合わせて**両辺**といいます。

【1】 次の数量の関係を、等式で表しなさい。

(1) 1本  $a$  円のえんぴつを5本買ったなら、代金は400円だった。

答え                      $5a = 400$

(2)  $x$  m のリボンを4人で等しく切り分けた時、1人分のリボンは  $y$  m だった。

答え                      $\frac{x}{4} = y$

(3) ある数  $a$  を4倍してから1を引いた数は、 $a$  に8を足した数に等しい。

答え                      $4a - 1 = a + 8$

(4) 500m の道のりを分速  $x$  m で歩くと、 $y$  分かかった。

答え                      $\frac{500}{x} = y$

【2】 次の数量の関係を、不等式で表しなさい。

(1)  $a$  から  $b$  を引いたときの差は、5よりも大きい。

答え                      $a - b > 5$

(2)  $y$  枚のクッキーを  $x$  人に3枚ずつくばると、クッキーが足りなくなった。

答え                      $y < 3x$

(3) 1本  $a$  円のえんぴつ3本と、1個  $b$  円の消しゴム2個の代金の合計は500円以上である。

答え                      $3a + 2b \geq 500$

(4)  $x$  円の商品を定価の2割引で買ったなら、代金は  $y$  円以下になった。

答え                      $\frac{4}{5}x \leq y$